

# 東海カード会員だより

2022年3月20日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または学園校友ユニットへ…

2022.3.20 現在

- 3月19日(土) ・学位授与式(大学院・学部)  
東海大学熊本キャンパス
- 3月21日(祝月) ・学位授与式(大学院・学部)  
東海大学札幌キャンパス
- 3月23日(水) ・学位授与式(大学院・学部)  
東海大学清水キャンパス
- 3月24日(木) ・学位授与式(大学院)  
東海大学湘南キャンパス
- 3月25日(金) ・学位授与式(学部)  
東海大学湘南キャンパス
- 3月26日(土) ・学位授与式(大学院・学部)  
東海大学代々木キャンパス
- 4月1日(金) ・入学イベント(大学院・学部)  
東海大学湘南キャンパス
- 4月2日(土) ・入学イベント(大学院・学部)  
東海大学湘南キャンパス
- 4月2日(土) ・入学式(大学院・学部)  
東海大学伊勢原キャンパス
- 4月4日(月) ・入学式(大学院・学部)  
東海大学熊本キャンパス
- 4月5日(火) ・入学式(大学院・学部)  
東海大学清水キャンパス
- 4月6日(水) ・入学式(大学院・学部)  
東海大学札幌キャンパス

## 東海大学新聞掲載記事 (2022.2.1号)

### 創業者・松前重義博士が野球殿堂入り

#### スポーツによる国際交流と平和への思いに光

#### 旧ソ連への球場贈呈など 野球の国際化に貢献

学校法人東海大学の創業者・松前重義博士がこのほど、「2022年野球殿堂入り」(特別表彰)に選出された。公益財団法人野球殿堂博物館が日本の野球の発展に大きく貢献した選手や関係者らの功績を永久にたたえ、顕彰するもの。「スポーツを通じて国家間の友情を育む」という平和への思いから積極的な民間外交を展開し、野球の国際化にも尽力した松前博士の業績にあらためて光が当てられ評価された。1月14日に通知式が開かれ、後日開催される表彰式の終了後に、同博物館内の殿堂ホールに顕彰レリーフ(ブロンズ製胸像額)が掲額される。

松前博士は、平和への強い思いから東西冷戦時にもさまざまなチャンネルを通じて、学術・文化・スポーツを通じた民間外交に努め、相互理解の促進に邁進。野球のオリンピック正式種目採用を目指し、ソビエト連邦・東欧諸国への民間外交を展開した。1988年には、ソ連・モスクワ大学の敷地内に野球場「松前記念スタジアム」を贈呈。東海大学野球部が中心となり選手の育成や指導者交流にも取り組むなど、国際的な野球の普及とスポーツを通じた国際交流を推進したことで、92年のバルセロナ五輪における野球の正式種目採用に貢献した。

また、大学野球の振興にも注力し、64年に東海大学をはじめとした7大学による首都大学野球連盟を設立。高校野球の振興にも携わり、学園の付属高校(提携校含む)14校のうち、これまでに12校が甲子園(夏の全国高校選手権大会または春の選抜高校大会)に出場している。自身も、71年から91年8月の逝去まで20年間にわたり日本高校野球連盟最高顧問を務めた。

#### オンラインで通知式 巨人・原監督から祝辞も

14日にオンラインで開かれた「野球殿堂入り通知式」には、競技者表彰委員会・  
(裏面へ続く)

プレーヤー表彰で選出された高津臣吾氏、山本昌氏とともに、山田清志学長が出席。野球殿堂博物館の斉藤惇理事長から山田学長に野球殿堂入り通知書が授与された。

山田学長は、「大変名誉ある野球殿堂入りは、故・松前重義のみならず本学関係者、学生野球にかかわってきた人々にとっての誇りであると、感謝を申し上げます。今後も松前の思いを後世に伝えるべく、尽力してまいります」と述べた。また、ゲストスピーカーとして出席した体育学部客員教授で読売ジャイアンツの原辰徳監督(2018年野球殿堂入り)は、「松前先生ご自身も今回の殿堂入りを天国から喜ばれていると思いますが、我々教え子も大変喜んでおります。松前先生を殿堂入りに導いてくださった皆さまに感謝したい」と祝辞を寄せた。

### 国際的ブランディング向上へ協力 熊本大学と包括的連携協定を締結

国立大学法人熊本大学と東海大学がこのほど包括的連携協定を締結。1月11日に熊本大学黒髪キャンパスで調印式が行われた。協定は、両大学が相互の教育研究活動全般における交流および連携を推進することで、教育・研究のいっそうの充実と国際・地域社会の発展、人材育成に寄与することが目的。

昨年7月には、熊本大学大学院の研究センターと東海大総合農学研究所間で連携協力に関する協定が結ばれ、農学分野における共同研究などが展開されている。今回の包括協定では、より幅広い学部・大学院教育における連携や教育資源の相互活用、共同研究、国際貢献活動などを通じて、両大学の教育研究、国際的ブランディングを向上させるための連携プロジェクト構築が進められていく計画となっている。

調印式には、熊本大の小川久雄学長、東海大の山田清志学長をはじめ両大学の関係者が出席。両学長が協定書を取り交わした。

山田学長は関係者への謝辞とともに、「近年、大学間における連携が重要になっており、今回の協定を通じて国立大学、私立大学の垣根をこえ、さまざまな分野で協力関係を築いていきたい」とあいさつ。小川学長は、「グローバル社会を牽引する人材の育成は大学のミッションの一つ。協定を通じて地域社会の発展にも寄与したい。熊本における地方創生や熊本地震からの創造的復興を加速させるだけでなく、世界水準の人材を育成する最高学府としての充実に努めていく」と期待を込めた。

続いて報道陣からの質疑応答も行われ、両大学の出席者が学生間交流のあり方や、医学部間連携など多岐にわたる活動に向けた展望を語った。

## 東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用  
(tokai-u.jp のドメイン) 詳細は以下 URL をご覧ください。  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

## インターネットホームページについて

URL : <https://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお問い合わせいたします。

東海大学校友会 (校友会・白鷗会・同窓会) 事務局  
学校法人東海大学学園事務センター (学園校友ユニット)  
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-10-2 TEL 03-3467-2211 (代表)  
E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)

東海大学キャンパスサポートオフィス (後援会担当)  
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)  
E-Mail [koyu@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:koyu@tsc.u-tokai.ac.jp)